

Rotary: Making a Difference

2017～2018 年度
第 27 巻 15 号
2017 年 11 月 2 日

● クラブテーマ ●
ク ラ ブ を 変 化 さ せ よ う

■■ 本日のプログラム ■■
■ 会員卓話 クラブ管理運営 ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050 (久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600 (久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第 1253 例会 会長挨拶◆◆

ロータリーソング「奉仕の理想」について、知り得たことをお話しします。

例会の時に歌を歌う風習は、1907年シカゴRCで始まりました。「親睦」か「奉仕」かの大論争でぎすぎすしたクラブの雰囲気や和らげようとハリー・ダグラスが音頭をとって歌い出したのが始まりです。現在世界では140曲以上のロータリーソングがあるそうです。

日本のロータリーソングが出来たのは1935年、京都の第70 地区大会を記念して募集され、4曲が当選した中の2曲が正式にロータリーソングになりました。第一位は「旅は道づれ」作歌・作曲とも東京RCでした。この歌詞は皆さん聞いたことがある様に思われるかも知れません。

旅は道づれ世はなさけ なさけは人の為ならず・・・

自分が験した善は、福となって帰ってくる、「最も奉仕する者、最も多く報いられる」というロータリー・モットーに通じる様な内容の歌詞の様に思いますが、この曲は作曲の一部に盗作があったため失格となり、第二位の「奉仕の理想」が第一位に繰り上げ当選になったそうです。

「奉仕の理想」は、作歌：京都RC前田和一郎氏、作曲：東京RC萩原栄一氏です。詩の中の2行目に「御国に捧げん」とありますが、本当は「世界に捧げん」だったのを、当時の村田省蔵ガバナーは軍国主義的な考えを持った方だった様で、「世界」を「御国」に変えないと当選は無効と宣言し、前田さんは泣く泣く承諾したそうです。前田さんは後に亡くなる前、「もし出来る事なら何時の日にか原詩の『世界に捧げん』に戻して頂ければありがたい」と遺言されたそうです。

因みに第四位は、おなじみの「我らの生業」です。ロータリーの歴史を知る事は面白く、歴史の深さを感じられます。皆さんもどうぞ。

11月のプログラム

1254回 12:30 11月09日(木)	ニューウェルサンピア沼津 ロータリー財団 奨学生卓話 佐藤宏和様 ロータリー財団 理事会⑥
1255回 12:30 11月16日(木)	ニューウェルサンピア沼津 地区大会報告 地区大会参加者

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告 (会員総数 28 名)

例 会	会員数	出席数	MU	出席率
1253 回	28 名	24 名	-	85.71 %
1251 回	28 名	23 名	3 名	92.86 %

●ビジター

1. 影山 恒義様：沼津北RC

●欠席者(4 名)

久松 但、井上 武雄、芹澤 和子、上野 祥行

●他クラブへの出席者

名古 良輔 (10/27 eClub one)

内田 逸美 (10/30 沼津柿田川RC)

●スマイル報告

1. 名古良輔:家族の誕生日のお祝いありがとうございます。

2. 影山恒義様(沼津北RC): 会長宜しく11会 会員

3. 名古良輔: ベトナムでの活動への支援、ありがとうございました。

4. 成田みちよ: 名古先生、ベトナム支援ご苦労様でした。

5. 神尾栄一: 卓話ががんばります。

6. 山本宣司、7. 杉山真一、8. 鈴木良則、9. 鈴木和憲

10. 成田みちよ、11. 渡邊勝也、12. 山田和典: 神尾さん
本日の卓話宜しく願います。

会 長	宮島賢次	幹 事	山本宣司
広報委員長	成田みちよ	編 集 者	頼川ゆう子

幹 事 報 告

1. 他クラブの例会変更等

①富士宮西RC

11月3日(金) 祝日休会

②沼津RC

11月3日(金) 祝日休会

MU受付 11:30-12:30 沼津リバーサイドホテルにて

③新富士RC

11月05日(日) サイエンスプロジェクト

11月14日(火) 振替休会

2. 連絡事項

①次回は、理事会がありますので、理事の方は出席
又協議資料の提出を御願ひします。

②本日は、IAC例会が17:00より加藤学園高校記念館2F
で、開催されます。

会員卓話



株式会社 神尾不動産 神尾 栄一 君

本日の卓話は、自分の業種であります不動産について、
その中でも購入までの流れをお話させていただきます。
お聞き苦しい点が多々あるかと思いますが宜しくお願い
致します。

1. 購入相談

不動産を買う時、買替える時は、さまざまな手続きが
必要です。まずは、不動産の購入目的や希望条件、また
家族構成やライフスタイルなど、じっくり相談にのって
くれる不動産業者を見つけることから始めます。

不動産を購入すると決めたら、自己資金やローン返済
を見据えた上で、どれぐらいの物件が買えるのかを検討
します。ここで大切なことは、希望条件に優先順位をつ
けることです。通勤や通学等の便、広さや間取り、日当
たりなど、思いつくままに書き出して整理しておきま
しょう。

2. 資金計画

不動産の購入にあたっては、物件価格の他にも、税金
などのさまざまな諸費用がかかります。一般的には、ロ
ーンで借りる金額と自己資金の合計から、諸費用を引
いた残りが、購入可能な物件価格といわれています。購
入する物件は新築か中古か、または取引形態(仲介、代
理、業者売主)によっても費用は異なりますが、一般的
には売買価格のほか、諸費用は売買価格の6~8%が目安です。

3. 情報収集

価格帯や希望地域などがある程度決めておけば、物件
探しもスムーズに進みます。ここで大切なことは、でき
るだけ多くの情報に目を通すことです。チラシ広告、物
件情報誌、インターネット、イベントなどをフルに活用
して、希望の物件を探します。

4. 物件見学・ローン相談

気になる物件があれば、不動産業者の案内により、す
ぐに現地に足を運んでみましょう。周辺の環境や交通機
関、日当たりなど、チラシなどではわからない、いろい
ろな発見があるはずです。

5. 購入申込、媒介契約

希望の物件が見つかったら、不動産業者へ購入の申込
み、仲介を依頼します。仲介は、「媒介契約書」を用
いて締結されます。「媒介契約書」は、取引内容や不
動産業者との権利や義務などを明らかにし、安全かつ確
実な売買の成立を目的とした仲介を依頼するものです。

6. 条件交渉

依頼を受けた不動産業者は、購入条件、代金支払方法、
引渡し時期など、売主側と調整、交渉を行います。

7. 重要事項説明

契約条件が整ったら、不動産業者から購入物件に関
する重要事項の説明を受けます。重要事項説明とは、売
買契約の締結に先立って、物件にかかわる重要事項を説
明するものです。これは宅地建物取引主任者の資格をも
つ不動産業者が、「重要事項説明書」によって説明を
行います。「重要事項説明書」には、物件の概要、権
利関係、代金支払方法、万が一の契約解除の場合の規定
などが記載されています。不明な点は必ず不動産業者に
確認しましょう。

8. 売買契約

売主と売買契約を結び、当事者の権利や義務などを明
らかにします。売買契約は、「不動産売買契約書」を用
いて締結されます。「不動産売買契約書」は、取引内容
や当事者の権利や義務などを明らかにし、安全かつ確
実な売買の成立を目的とするものです。売主と買主の双方
が署名捺印し、買主が手付金を支払って契約が成立しま
す。契約を締結したら、以後は契約書の記載内容に基
づいて権利や義務を履行することになります。義務に違
反すると違約金の支払いが必要になる場合もあります
ので、不明な点は必ず不動産業者に確認しましょう。

9. 引渡し準備、ローン申込

売買契約締結後、残代金や必要書類など引渡しの準備
をします。ローンをご利用になる場合は、借入れの手続
きを行います。ローンをご利用になる場合、ローンに
はいくつかの種類があります。公的融資 住宅金融公
庫、年金住宅融資、財形住宅融資、地方自治体融資など
公的機関の融資です。低い金利で返済期間も可能などが
特徴です。民間融資銀行や信用組合などの民間金融機
関の融資です。公的融資に比べると、ローンの種類も多
く、比較的借りやすいなどが特徴です。社内融資 お勤
め先でも、住宅取得のための社内融資を用意されている
場合があります。会社によって融資条件は異なりますが、
民間融資よりも有利な条件で借りられるようです。

10. 引渡し

手付金など支払い済みの代金を差引いた残代金を支払
い、物件の引渡しを受けます。引渡しの流れとして、
登記申請書類の確認(立会い司法書士に所有権移転登記
に必要な書類を確認してもらい、登記申請の代行を依頼
します)残代金の支払い(手付金など支払い済みの代金
を差引いた残代金を支払います)諸費用の支払い(登記
費用、固定資産税等精算金、管理費等精算金などを支払
います)関係書類等の授受(鍵、建築確認通知書、検査
済証、建物図面、管理規約、パンフレット、付帯設備の
保証書や取扱説明書などを受取ります)

11. 登記

所有権移転登記の申請を司法書士に依頼します。登
記とは、一定の事項を広く公示するために、公開された
帳簿に記載することを意味します。その目的は取引の安
全を保護することですが、不動産取引においては、登記
の手続きは司法書士に依頼します。依頼を受けた司法書
士は、必要書類を預かって登記の申請書を作成し、法務
局に提出します。登記済権利証を司法書士から受け取
ったら、再発行されませんので紛失や破損などがないよう
注意して保管しましょう。

以上が不動産購入までの流れになります。不動産購入時
のお役に立てれば嬉しいです。

Rotary: Making a Difference

2017～2018 年度
第 27 巻 16 号
2017 年 11 月 9 日

● クラブテーマ ●
ク ラ ブ を 変 化 さ せ よ う

■■ 本日のプログラム ■■
ロータリー財団 山静 学友会卓話 佐藤宏和様 理事会⑥

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050 (久松会計事務所内)

●FAX 055-961-2600 (久松会計事務所内)

E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第 1254 例会 会長挨拶◆◆

ロータリー百科事典では、「RI理事会はRCとIACに、11月5日を含む1週間を『世界インターアクト週間』として遵守するよう奨励している。それはRCとIACを国際規模の活動に参加させるためである。」と記しています。

ロータリーの友11月号にも、RIとIACの関わり方や実例が掲載されています。11月はロータリー財団月間という事しか知りませんでした。友誌を読むとロータリーの事について色々勉強になります。またロータリーの奥の深さを改めて感じられます。

当クラブも、IACとは関わりを持っている方だと思っていたのですが、友誌によりますと年5回も共同活動しているクラブが有るそうです。RCの活動に誘うだけでなく、IAC主催の活動にも参加するそうです。IACとの交流に重点を置いているのかもしれませんが、活発な交流活動だと感心します。当クラブも一考の価値があるかなと思いました。

さて、月間のロータリー財団関係に話題を戻します。今日は恒例の財団奨学生の卓話を聞くプログラムです。卓話者に学友会の佐藤宏和様をお招きしております。

学友会とは、ロータリー平和フェロー、国際親善奨学生、研究グループ交換(GSE)等、財団奨学金の受領者や、ロータリープログラムに参加した経験のある人々からなる組織です。

奨学生になるには厳正な選考会があり、かなり優秀な人間でないと合格しません。今日お越しの佐藤様も一橋大学を卒業され、現在はセンチュリー法律事務所の弁護士をされている優秀な方です。

学友会の目的の中に、「ロータリー学友の絆を育

み、維持していくこと」「学友同士、また、学友とロータリアンとのネットワークを築くこと」等があります。佐藤様には留学生当時のお話と共に、学友会に入会していることのメリットなども聞いてみたいと思います。宜しくお願い致します。

11月のプログラム

1255回 12:30	ニューウェルサンピア沼津 地区大会報告
11月16日(木)	地区大会参加者
11月23日(木)	祝日休会
1256回 12:30	ニューウェルサンピア沼津
11月30日(木)	クラブ協議会③ 下期活動計画

12月のプログラム

1257回 12:30	ニューウェルサンピア沼津 外部卓話 会員増強・維持 高橋恵子 孔子学院院长
12月07日(木)	
1258回 12:30	ニューウェルサンピア沼津 クラブフォーラム③
12月14日(木)	クラブを変えよう理事会⑦会長
1259回 18:30	ニューウェルサンピア沼津
12月21日(木)	クリスマス例会 クラブ管理運営
12月28日(木)	裁量休会

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告(会員総数 28 名)

例 会	会員数	出席数	MU	出席率
1254 回	28 名	26 名	-	92.86%
1252 回	26 名	21 名	2 名	88.46 %

●ゲスト

1. ロータリー財団 山静 学友会 佐藤宏和様

●欠席者(2 名)

神尾栄一、土屋昌之

●他クラブへの出席者

芹澤和子、下原満知子、内田逸美(11/3 沼津RC)

会 長	宮島賢次	幹 事	山本宜司
広報委員長	成田みちよ	編 集 者	颯川ゆう子

●スマイル報告 本日のスマイル (17,000 円)

1. 鈴木良則、2. 久松 但、3. 下原満知子：誕生日のお祝いありがとうございます。
4. 鶴田龍聖：沼津西RC様。誕生日のお祝いの花を、有難うございます。今年も元気で誕生日を迎えられ感謝の気持ちでいっぱいです。
5. 上野祥行：11/8の献血に行ってきました。50回となりました。
6. 井上武雄：早退します。すみません。
7. 鶴田龍聖：所用につき、早退させていただきます。

幹 事 報 告

1. 他クラブの例会変更等

①沼津北RC

11月14日(火)→15日(水) 移動例会 MU受付
11:30-12:30

2. 連絡事項

- ①本日は、理事会がありますので、理事の方は出席をお願いします。
- ②30日の下期活動計画の原稿を、次週16日までに、事務局へ提出してください。
- ③11/2END POLIOの募金にご協力有難うございました。4,672円集まりました。
- ④11/12(日)地区大会に参加の方は、宜しくお願いします。
- ⑤11月のロータリーレートは、1ドル=114円です。

理事会報告

協議事項

- ①12月度のプログラムの件 クラブ管理運営委員長 鈴木和憲君 → 承認
- ②クリスマス家族例会の件 クラブ管理運営委員長 鈴木和憲君 → 承認
・12/21(木) 18:30 ニューウェルサンプリア沼津
- ③クリスマス家族例会における寄付の件 奉仕プロジェクト委員長 杉山真一君
寄付金を静岡司法福祉ネット明日の空に寄付する→承認
- ④新年会の件 クラブ管理委員長 鈴木和憲君→ 承認
・1/11(木) 18:30 ニューウェルサンプリア沼津
- ⑤沼津朝日賞 贈呈式に出席依頼があった件
11月21日(火) ホテル沼津キャッスルにて開催
宮島会長が出席し、祝儀を支出する → 承認

ロータリー財団 学友会卓話



ロータリー財団 山静 学友会 佐藤宏和様

私は、1991年から1992年にロータリー財団奨学生として、米国カリフォルニア大学サンディエゴ校(UCSD)に留学した佐藤宏と申します。出身は伊東市で、韮山高校を経て一橋大学経済学部を卒業し、留学後にソフトバンク等を経て、現在は東京で弁護士をしております。今日は、財団奨学生としての留学が私の人生にどう影響を与えて来たかについて、ご紹介させていただきたいと思います。

財団奨学生に応募したのは大学3年生、時はバブル真っ只中、先輩方は大手商社や大手金融機関などから内定を4つも5つももらっていた時代です。私はバブルに浮かれる日本に憂いを感じ、就職せず卒業し留学するという道を選びました。

UCSDに行ったのは、「通産省と日本の奇跡」の著者で、国際政治学者のチャーマーズ・ジョンソン教授の授業を受けたいと思ったからです。偶然履修したコーポレート・ファイナンス(企業財務)の授業に私はとても興味を惹かれました。事業や会社の価値を評価し、投資額は幾らが妥当かという意味決定をする学問でした。そして、ベンチャー企業の将来価値を評価し、投資して利益を得るベンチャーキャピタルという業種を知りました。この頃から、シリコンバレーやベンチャー企業という言葉が私の中でキーワードになりました。

留学後、帰国すると日本ではバブルが崩壊していました(泣)。最初はシリコンバレー企業の日本法人に就職しましたが、その後ソフトバンクに転職し、シリコンバレーでベンチャー企業に投資し、日本で合弁企業を設立し、株式上場させるという仕事をして、2社の株式上場に成功しました。1つはネット証券のEトレード、現在のSBI証券です。次に社内ベンチャー制度を使って、社長として会社を立ち上げました。しかし、当初は法人向けから始めたため思うように行かず、黒字化まで6年かかりました。毎日15~16時間働き、週末海外出張という生活に疲れて、2007年頃から弁護士への転身を考え始めました。

2009年に一橋大学法科大学院に入学し、2013年に2回目の挑戦で司法試験に合格し、現在は倒産法や労働法関連の弁護士をやっています。これまではドタバタした騒がしい人生を送ってきましたが、これからは地域貢献や困った人を助ける仕事をしたいと思っています。ロータリーの学友会メンバーとしてもできる限りお役に立ちたいと思っていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

-----10月分出席一覧-----

額川 (0 , 1)	久松 (③)	井上 (③)	神尾 (2 , 1)	宮口 (2)	宮島 (③)	本村 (2)
永井 (③)	名古 (1 , 2)	成田 (③)	芹澤和 (③)	芹澤貞 (③)	重光 (③)	下原 (1 , 1)
杉山 (③)	鈴木博 (③)	鈴木和 (③)	鈴木良 (2 , 免除)	田村 (③)	土屋 (③)	鶴田 (2 , 1) + 1
内田 (2 , 1) + 4	植松 (③)	上野 (2)	渡邊勝 (2)	渡邊亀 (2 , 免除)	山田 (2 , 1)	山本 (③)
			例会出席%	81 . 71 %	地区報告%	91 . 46 %

氏名(ホームクラブ出席数、他クラブ出席数)+超過出席数。丸数字はホームクラブ出席100%を示す。

Rotary: Making a Difference

2017～2018 年度
第 27 巻 17 号
2017 年 11 月 16 日

● クラブテーマ ●
ク ラ ブ を 変 化 さ せ よ う

■■ 本日のプログラム ■■
■ 地区大会報告 地区大会参加者 ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050 (久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600 (久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第 1255 例会 会長挨拶◆◆

今日は、宮島という人を紹介します。

私ではなく、皆様ご存知のミスタードーナツを運営するダスキンの専務、宮島賢一氏です。私は賢次ですが、兄貴ではありません。

ドーナツ事業と無縁だった畑違いの役員でしたが2年前にミスド担当になったそうです。ミスドは、ダスキンの創業者・鈴木清一氏がFCチェーンとファストフードの可能性に注目し1971年、米国発のドーナツチェーンとして大阪箕面市に1号店を開店したのが始まりです。時は高度経済成長時代。少し贅沢が出来る様になって、買ってきたドーナツを家族でほう張る。

「大量に作って大量に売る」スタイルがはまって行き、店内調理にこだわり、調理設備を備えた大型店舗を全国展開しました。

しかし、バブル崩壊、少子高齢化に核家族化が進んでも、大量生産を貫いた結果、2000年ころから「100円セール」を乱発、定価で売れなくなりました。08年3月期に1253億円だった売上高は、17年3月期には818億円になりました。

そこで、宮島氏が着目したのは同じくFCビジネスのコンビニでした。地域によって違うニーズや需要に合わせた店内什器備品と品揃えを変えることです。確かにコンビニは、場所によって品揃えが違ったり、商品ごと置く量が違ったりしています。

そこから打った手は、全店調理場を置くと店舗面積が必要となり余分な経費が掛かるので、既存店に近い新店舗は調理設備を置かず、出来た商品を持ち運び、持ち帰り専門店やカフェ型の店を展開する様にしました。また、各店舗を廻り初めは対立することもあったFCオーナーと意見交換を何度もし、会社から臨機応変な対応を提案する様になっていったそうです。

RIテーマ「ロータリー：変化をもたらす」地区大会テーマは「未来のロータリーを考える」です。同じことがロータリーにも言えるのでしょうか。

11月のプログラム

1256回 12:30	ニューウェルサンピア沼津
11月30日(木)	クラブ協議会③ 下期活動計画

12月のプログラム

1257回 12:30	ニューウェルサンピア沼津
12月07日(木)	外部卓話 会員増強・維持 高橋恵子 孔子学院院长
1258回 12:30	ニューウェルサンピア沼津
12月14日(木)	クラブフォーラム③ クラブを変えよう 会長 理事会⑦
1259回 18:30	ニューウェルサンピア沼津
12月21日(木)	クリスマス例会 クラブ管理運営
12月28日(木)	裁量休会

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告 (会員総数 28 名)

例 会	会員数	出席数	MU	出席率
1255 回	28 名	21 名	-	75.00 %
1253 回	28 名	24 名	3 名	96.43 %

●欠席者 (7 名)

久松 但、宮口雅仁、本村文一、永井克彦、
鶴田龍聖、内田逸美、渡邊勝也

●他クラブへの出席者

宮島賢次、山本宜司(11/11, 12 地区大会)
颯川ゆう子、久松 但、名古屋輔、杉山真一、
鈴木博行、鈴木和憲、田村治義、土屋昌之、
植松 正、上野祥行(11/12 地区大会)
神尾栄一、内田逸美(11/14 沼津北RC)
久松 但(11/16 富士山吉原RC)

会 長	宮島賢次	幹 事	山本宜司
広報委員長	成田みちよ	編 集 者	颯川ゆう子

●他クラブへの出席者

宮島賢次、山本宜司(11/11, 12 地区大会)
額川ゆう子、久松 但、名古屋輔、杉山真一、
鈴木博行、鈴木和憲、田村治義、土屋昌之、
植松 正、上野祥行(11/12 地区大会)
神尾栄一、内田逸美(11/14 沼津北RC)

●スマイル報告

1. 芹澤貞治、2. 芹澤和子：入会記念日のお祝いありがとうございます。
3. 植松 正：家族の誕生日のお祝いありがとうございます。
4. 鈴木良則：地区大会報告、宜しくお願いします。
5. 名古屋輔：10月も月100Km走、達成しました。32ヶ月連続です。
6. 山本宜司：次回例会、技術研修の為、欠席させていただきます。副幹事宜しく願います。
7. 山田和典：次回、所用で欠席します。
8. 井上武雄、9. 成田みちよ：所用につき、早退させていただきます。

幹 事 報 告

1. 他クラブの例会変更等

①沼津RC

11月24日(金) 祝日休会
MU受付 11:30-12:30 沼津リバーサイドホテルにて

2. 連絡事項

- ①次週23日は、祝日休会です。
- ②30日の下期活動計画の原稿を、本日中に、事務局へ提出してください。
- ③11/9END POLIOの募金にご協力有難うございました
5,178円集まりました。

2017～18年度地区大会報告



●宮島 賢次 会長

今年のRI会長代理は、現在米山記念奨学会理事長を務められています、ロータリー歴39年、RI理事等数々の要職を歴任された著名人です。プロフィールを見ても一目瞭然の内容です。そんな方の挨拶をまた聞いてみたいと楽しみにしていました。

またとは、今年の米山記念館秋の例祭にお越しになり、お話を伺ったことがあったからです。その時はプロフィールを知らず、例祭の行事進行に忙しく動いていた中で聞いたので、それほど気に留めていませんでした。後から偉大さを知らされ、今度は落ち着いて拝聴

しようと思っていたのです。やはり聞いて良かった。

●山本 宜司 幹事

11月11日(土)地区大会1日目 地区役員・会長・幹事会議の報告です。パストガバナー 志田洪顕氏(静岡RC)「未来のロータリーを考える」をテーマに卓話されました。合わせて、日本のロータリー100周年ビジョン策定委員会報告が行われました。

まず、クラブ会員の減少と高齢化の問題として細則の改定の重要性として、昔は例会出席がすべてであったが、今の若者は仕事と家庭を重視。持続性を持たせることが重要で魅力的なRCを作っていくには会員皆でロータリーの未来を考え話し合うことが重要であるとのこと。

END POLIOを始めたころは、日本のRCでやっても意味がないと言われていた。しかし、今では世界のRCを引っ張ってきた。すなわち変化してきたのであると。

今後はいろいろな団体と一緒に仕事・活動をしていき新分野の開拓をしていくことが重要
各クラブが長期目標を持って活動していき、自分のクラブで自分のRCについて語り合う、そして長所を伸ばす。

出席率を上げるには、どうしたらいいか？

朝に行う例会や、夜行う例会 顔を合わせることが重要。会費の問題として、2世会員や同じ会社の人は半額にするなど、又、転勤族と地元オーナーとのバランス職業分類多様性の確保が必要となる。

静岡RC職業奉仕の例として、単年度事業ではなく、継続性を持たせる事業を考えていく。
2013-2017 静岡大学人文学部教育連携講座を開設 延べ75人のロータリアンが関わる。

2017-2021 大学2年生にカウンセリング インターシップ 就職後のミスマッチングを防ぐ事業を展開していくそうです。

日本のロータリークラブ100周年ビジョン策定委員会第3ゾーン 大室 氏 宝塚武庫川RC 2620地区の寄付の現状として、2017年 3億440万ドル財団の資産は、11億ドル会員100人に対して大口寄付 平均2.35人 2620地区は平均0.95人世界に変化をもたらせようとするならば、ただ思いを募らせるだけでなく、資金を提供してくださいとのこと。

ビジョン策定委員会 第1ゾーン 本田 博己 氏(前橋RC) 日本のRCの現状と課題を明らかにしたうえで、ビジョンを策定1つ1つのRCが元気になる日本のロータリーと世界のロータリーと協調していくロータリーの友11月号P28-32日本のロータリー100周年実行委員会アンケート結果について

これらのアンケート結果を参考にビジョンを策定していく。今回の会議に参加して感じた事は、いくつになってもロータリーに対する情熱は変わらないものだなと思いました。この先自分も、10年20年後にこの方たちと同じようにロータリーに対する思いを持ち続けていることができるだろうかと思います。

●鈴木 和憲 君

11月12日(日)焼津文化会館にて地区大会は、盛大に開催されました。9:00にガバナーの松村氏により開会の点鐘により大会がスタートしました。

ガバナーは、RIのイアンH.S. ライズリー会長の本年度テーマ「ロータリー：変化をもたらす」であり未来に向けて世界や地域、そしてロータリーの活動により良い変化をもたらすことであると言っております。今日地域社会や世界がこれまでになく変化する現代において、ロータリーだけが変わらずにいられないのではない。我々は変化を恐れずにより良い変化をもたらす主体であるべきと。

今大会は、「未来のロータリーを考える」をテーマに開催し世界や日本の課題を解決し、よりよい未来を創るために、ロータリアンは何を変え何を守っていく必要があるかを考え、未来の世界や日本に思いを巡らしていただければ幸いであると言っております。

また、講演は、白駒妃登美(ひとみ)さんの話で、人生に悩んだら「日本史」に聞こう、幸せの種は歴史の中にある。

「和の心」と「洋の洗練された接遇」を結び付けた独自のサービス論をもとに「出会いが人生を決める」、「サービスとは、生き方そのもの」という思いを伝えている。

年間実施する講演・研修は150回を超えるそうです。

この講演は、私にとっても特別な感銘を受けました。



白駒妃登美さんによる記念講演

●瀬川 ゆう子 君

二日目の地区大会へは沼津西RCからは13名の参加となりました。朝7時過ぎに出発し、会場の焼津文化会館ホールへと向かいました。参加総数は1466名でした。今年度のメインはRI会長代理 小沢一彦さんがいらっしゃったことでしょうか。RI会長代行の入場の際には割れんばかりの拍手が起きました。この地区大会参加は松村ガバナーより再三のリクエストにより実現したそうです。

開会の言葉は大石訓永大会実行委員長、歓迎の言葉を吉田典充ホストクラブ会長、松村友吉ガバナー挨拶、小沢一彦RI会長代理の挨拶、米山学友の話、その後休憩後、白駒妃登美さんによる記念講演が同会場で行われました。

記念講演の演目は「歴史が教えてくれる、日本人の生き方」でした。プロフィールは福沢諭吉に憧れ、慶

応義塾大学に入学、卒業、JALに入社し、国際線に7年間勤務、その後、大病をわずらい、命と向き合うなかで、先人たちの生きざまを振り返り、『未来の自分に必要なことが、いま起こっている』という思いに至り、『今を受け入れ、最善を尽くし、何が起きても受けて立ち、平然と生きる』という、日本の先人たちが生きてきた『天命追求型』で自分も生きると、覚悟を定めたそうです。日本の歴史や文化の素晴らしさを国内外に広く発信することを目的に講演活動をしています。大変力強い講演でした。

午後より大会決議報告、次期地区大会ホストクラブ都留RC臼井久会長より挨拶があり、無事に地区大会は閉会しました。

その後バスに乗り大懇親会へと場所を移しました。会場は焼津の市場、テーブルにはマグロ、寿司の盛り合わせが並び遅く入った私たちはテーブルを探すのに苦労しました。場所がなく一緒に乾杯することは出来ませんでしたが他クラブの方々とお話しするよい機会が出来ました。

大抽選会では西クラブは何も当たらなかったのですが、後から帰ってしまったクラブの分が回ってきたので残っていてラッキーでした。マグロを当てた柿田川さんから私達にも分けていただきこれが一番うれしかったです。



Rotary: Making a Difference

2017～2018 年度
第 27 巻 18 号
2017 年 11 月 30 日

● クラブテーマ ●
ク ラ ブ を 変 化 さ せ よ う

■■ 本日のプログラム ■■
■クラブ協議会③ 下期活動計画 ■

例会場：ニューウェルサンピア沼津
例会日：毎週木曜日 12:30点鐘

事務局 ●TEL 055-961-2050 (久松会計事務所内)
●FAX 055-961-2600 (久松会計事務所内)
E-mail ●numawestrc@gmail.com

◆◆第 1256 例会 会長挨拶◆◆

今日は、私が知り得た松下幸之助さんの話をします。

皆さんご存知の松下電器産業（現パナソニック）の創業者で「経営の神様」と言われた偉大な方でしたが、大阪ロータリークラブの篤実な会員でもありました。松下さんの背広の襟には何時も松下の社章と共にロータリーバッジが付けられていたそうです。

大阪RCの例会にメークアップした人が、SAAをしていた松下さんにゲスト席まで丁重に案内されて恐縮したとか、別のある人は、会場で席を探していたら、松下さんに手招きされて隣に座らされ、「君、松下君と呼んでくれたまえ」と言われて困った。とかのエピソードが残されています。

松下さんが「奉仕」に目覚めたのは昭和7年のこと、ある人に誘われて天理教本部に見学に行ったとき、そこで生き生きと奉仕活動をする信者を見て、社会的使命のために働くことが幸福を導くことと悟ったそうです。松下さんが37才の時に、この年を「命知元年」と呼んでいます。

パナソニックのウェブサイトには、今でも経営理念として松下さんが掲げた「綱領」が載っているそうです。「産業人タルノ本分ニ徹シ 社会生活ノ改善ト向上ヲ図リ世界文化ノ進展ニ寄与センコトヲ期ス」

松下さんが昭和55年に欠いた本の中で、「企業の社会的責任」とは何かを定義しています。

- ①企業の本来の事業を通じて、社会生活の向上、人々の幸せに貢献していくこと。
- ②その事業活動から適正な利益を生み出し、それをいろいろな形で国家社会に還元していくこと。
- ③そうした企業活動の過程が、社会と調和したものでなくてはならないこと。

これは、言わば松下幸之助さんのCSR論だそうですが、ロータリーの職業奉仕理念そのものに思えます。昨今の製品検査データ改ざん問題は寂しい限りです。

12月のプログラム

1257回 12:30 12月07日(木)	ニューウェルサンピア沼津 外部卓話 会員増強・維持 高橋恵子孔子学院院長
1258回 12:30 12月14日(木)	ニューウェルサンピア沼津 クラブフォーラム③クラブを変えよう理事会⑦会長
1259回 18:30 12月21日(木)	ニューウェルサンピア沼津 クリスマス例会 クラブ管理運営
12月28日(木)	裁量休会

クラブ管理運営委員会報告

★出席報告（会員総数 28 名）

例 会	会員数	出席数	MU	出席率
1256 回	28 名	23 名	-	82.14 %
1254 回	28 名	26 名	2 名	100.00 %

●欠席者（5 名）

井上武雄、下原満知子、上野祥行、山田和典、山本宜司

●他クラブへの出席者

鶴田龍聖(11/20 伊豆中央RC)
本村文一(11/24 沼津RC)

●スマイル報告

- 1.鶴田龍聖：入会記念日のお祝いありがとうございます。
- 2.鈴木良則、3.神尾栄一：来週は、欠席させていただきます。
- 4.鶴田龍聖：風邪の為に早退させていただきます。今日は、各委員長さん、よろしく。
- 5.本村文一、6.成田みちよ：所用につき、早退させていただきます。

会 長	宮島賢次	幹 事	山本宜司
広報委員長	成田みちよ	編 集 者	颯川ゆう子

幹事報告

1. 他クラブの例会変更等

①ございません。

2. 連絡事項

①11/16 END POLIOの募金にご協力有難うございました。6,040円集まりました。

②ガバナー事務局より。12月のロータリーレートは、1ドル=112円です。

クラブ協議会報告 下期活動計画



会長 宮島賢次 君

◎クラブ管理運営委員会 鈴木和憲委員長

プログラム：クラブフォーラムでは、クラブの将来的な目標・懸念事項等について話し合いをしたい。

出席：ビジターの減少傾向を懸念、もてなしの気持ちを表す様心掛ける。

親睦：下期5回の親睦会を楽しく行える様に心掛ける。

◎公共イメージ向上委員会 久松 但副委員長

会報：発行頁数2を原則とする為、原稿字数制限を遵守して頂く。

広報：新規広報活動の検討及びMYROTARY登録者数8割達成の方策を講じる。

雑誌：ロータリーの友の内容紹介を着実に行う。

◎会員増強維持委員会 名古屋良輔委員長

・未達成の会員30名の目標に向けて会員の協力をお願いする。

・下期も友人・知人入会候補者同伴例会を開催したい。

◎奉仕プロジェクト委員会 杉山真一委員長

職業奉仕：1月27日職業奉仕セミナー参加

社会奉仕：2月1日募金寄付先のNPO法人静岡司法福祉ネット「明日の空」代表飯田智子様、団体の活動内

容説明をして頂く。

・5月13日千本浜海岸清掃を、加藤学園IAC及び静岡県立沼津特別支援学校の生徒と共に行う。

国際奉仕：1月25日ベトナム支援の活動報告を名古屋会員が行う。

◎ロータリー財団委員会 芹澤貞治委員長

ロータリー財団：地区補助金を活用し、少年サッカー大会表彰式でメダルを授与する。

米山記念奨学会：普通寄付だけでなく、特別寄付も促進する。

◎青少年奉仕委員会 久松 但委員長

インターアクト：クリスマス・チャリティー例会及び募金寄付先にての贈呈式に参加して頂く。

・3月29日の例会で活動報告をクラブ担当委員と共に行う予定。

少年サッカー大会：冠大会の開会式・閉会表彰式に参加する。

・大会組織関係者に報告をお願いする。

◎S・A・A 植松 正SAA

・例会中の携帯関連のマナー等が向上している。当初の活動計画を引続き遂行する。

※総括：概ね上期は順調にきていますが、下期に残る課題や計画を確実に遂行して頂きたく、会員の皆様のご理解ご協力をお願い致します。

